

保存版その④(=捨てないでとっておくこと) <ネクスト・バッター編>

※むずかしい言葉があれば、お父さん・お母さんに聞くこと。

バッターを助け、ホームに来るランナーを助ける大事な仕事、すぐ動こう！

ネクストバッターはランナーコーチ！

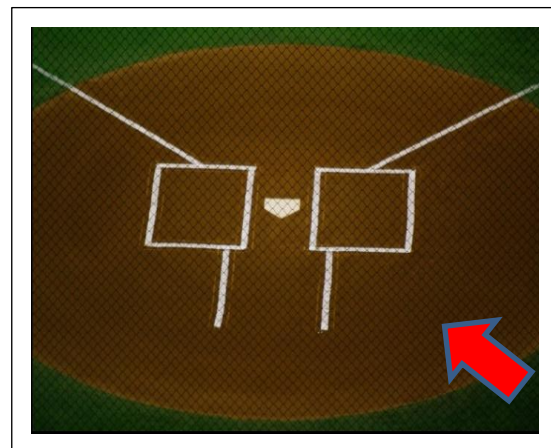
ただ座ってるだけではない。バッターを助け、時には1点入るか、入らないかの大事な仕事。
とにかく「素早く」動こう！

① (ファールでも)打ったらバットをすぐ取りに行く。ファールの場合はすぐ「ファール・ファール！」と引き戻す

→ファールの場合・・・バットのグリップをふいて、だまって渡さないこと。
もしいい当たりのファールなら「ナイスバッティング」と一声かける。
フライや、しょぼいゴロだったら「次はしっかり振っていこう！見逃しはないよ」と
声をかけバッターをリラックスさせる。

② バット・キャッチャーの面をひろったあと、 2塁・3塁にランナーがいる場合、 の場所に立ち、 「かけぬけ！」か「スライ！」と“両手を使って”叫ぶこと！

→あまり前に行かないこと。キャッチャーと審判のじゃまをしないこと。
キャッチャーの面があるとスライディングしにくいので、審判がどけない場合、
すぐどける。
ランナーはネクストバッターの指示に従う。
タッチをさけるため、左右どちらにすべるかも指示する。
ボールがキャッチャーに戻ってこない時のみ「かけぬけ！かけぬけ！」と言うこと



良いランナーはタッチをさけるスライディングをする



右回りにすべる場合もある



かけぬけは早めにいうこと！

以上です。

野球は一人ではできない。常にバットをひろいに行つて



に立つくせをつける事。

2016年3月
梅田ヤングスターズ